

Veeam Management Pack for System Center エディションの比較

Veeamでは、Veeam® Management Pack™ v7 for System Centerを2つのエディションで提供しています。お客様は管理ニーズと予算に最も適したエディションを選択することができます。

機能	Enterprise	Enterprise Plus	利点
ストレージ、ネットワークおよびコンピュータのトポロジビュー	●	●	物理リソースと仮想リソースの関係性および従属性をマップして、問題がビジネスにどのような影響を与えるかを表示します。
パフォーマンス、イベントおよび可用性の監視	●	●	リアルタイムのデータ、モニタリングおよびアラートにより、環境内で何が起きているかを監視して、サービスレベルの達成と問題の削減を可能にします。
レポート テンプレート	●	●	作成されたカスタマイズ レポートを使用して、環境の健全性とパフォーマンスを分析します。
高度なダッシュボード	●	●	リアルタイムのパフォーマンス ビュー、カスタマイズ可能なヒートマップ ウィジェットおよび「トラフィック ライト」を備えたオンデマンドのトップ ダッシュボードを提供します。
内蔵の知識ベース	●	●	専門家によるガイダンスが提供されるので、解決時間が短縮されます。警告およびアラートへのコンテキストを提供し、修正措置を提示します。
vSphereのホスト セキュリティ プロファイルのレポート	●	●	Enterpriseは、現在の設定のみを表示します。Enterprise Plusは、セキュリティ設定の変更を追跡して報告します。
ハイブリッド クラウドのキャパシティ プランニング		●	ハイブリッド クラウド環境のプランニングを行う際に貴重なガイダンスを提供します。オンプレミスの仮想ワークロードを分析し、Microsoft AzureまたはVMware Hybrid Cloud内で必要なIaaSリソースに関する勧告を入手することができます。
リソースの適正サイズ		●	大きすぎるVMと小さすぎるVMの両方を特定することで、貴重なリソースを適正なサイズに調整して最適化します。
コンフィギュレーションの追跡とアラートの相関分析		●	コンフィギュレーションの変更により特定のアラートをトリガーするかどうかが決まるので、問題を短時間で解決することができます。
キャパシティ プランニングおよびモデリング		●	“what if”モデリングを使用して傾向を調べ、キャパシティを予測します。バックアップに関するキャパシティ プランニングは、レポジトリのストレージ容量が足りなくなる時期を予測し、勧告を提示します。
データストア スペース使用率		●	動的なヒートアップを表示して、VMの増加速度と最大のVMを確認することができます。
アイドル状態のVMの検出		●	使用されていないリソースをアイドル状態から解放して、VMの電源を切断します。
可用性と保護のステータス		●	有効な復旧ポイントを持つVeeam/バックアップを知ることができます。また、適切なバックアップ保護がないVMの特定およびVeeam SureBackup(R)検証の確認を行うことができます。
リストア アクティビティ		●	どのVeeam/バックアップVMがリストアされたか、また誰がいつどこでリストアを実行したかを知ることができます。すべての種類のリストア アクションが含まれます。
上位トラブルメーカー		●	最も多くのアラートを生成する、問題の多いオブジェクトを検出します。
vSphere向けのVeeam Collectorによる自動展開		●	インストールを簡易化して、最大サイズの環境に展開するでも短時間で展開することができます。
vSphereに関するフェイルオーバーデータの収集		●	コレクターの完全な冗長性により、監視データの提供を保証します。フェイルオーバーおよび負荷分散は、最大のvSphereの展開さえもサポートします。

● 完全にサポート ○ 部分的にサポート